

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 取組実績と評価

(単位：円)

No	交付対象事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費		取組内容・実績	評価（成果・課題）
						うち臨時交付金		
1	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業(事業費)	コロナ禍においてエネルギー・食料品等の価格高騰の影響による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対して給付金を支給する。	R5. 6	R6. 3	194,670,000	194,670,000	令和5年度住民税均等割非課税世帯6,489世帯に対して、1世帯3万円を支給した。	物価高騰の影響が大きい令和5年度住民税均等割非課税世帯に対して、給付金を支給し、家計負担を軽減することができた。
2	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業(事務費)	コロナ禍においてエネルギー・食料品等の価格高騰の影響による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対して給付金を支給する。	R5. 6	R6. 3	6,442,632	6,442,632	令和5年度住民税均等割非課税世帯6,489世帯、家計急変世帯6世帯に対して、1世帯3万円を支給した。	物価高騰の影響が大きい令和5年度住民税均等割非課税世帯と家計急変世帯に対して、給付金を支給し、家計負担を軽減することができた。
3	認定こども園等給食食材費の負担軽減	コロナ禍において原油価格・物価高騰による給食への影響が懸念される中、栄養バランスや量を保った給食を提供しつつ、保護者負担の増加を抑制するため、値上がりする給食食材費の増額分を補助し、給食費の値上げを抑制する。	R5. 7	R6. 3	10,033,720	721,000	認定こども園及び小規模保育施設の給食について、給食提供数に対して1食当たり25円を補助し、栄養バランスや量を保った給食を提供しつつ、給食費の値上げを抑制した。 ・対象期間 R5. 4月～R6. 3月 ・交付決定施設 15施設	副食費を値上げした施設はなく、子育て世帯の負担増加の抑制に寄与した。
4	認定こども園通園バス利用料の負担軽減	コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受け、燃料費が高騰する中、保護者負担の増加を抑制するため、通園バスの燃料費の一部を補助し、保護者負担となる通園バス利用料の値上げを抑制する。	R5. 7	R6. 3	737,000	474,000	認定こども園の通園バスの燃料費の一部を補助し、通園バス利用料の値上げを抑制した。 ・対象期間 R5. 4月～R6. 3月 ・交付決定施設 13施設	通園バスの利用料金を値上げした施設はなく、子育て世帯の負担増加の抑制に寄与した。
5	プレミアムたんばコイン発行支援事業	コロナ禍により落ち込んだ地域内の消費需要を喚起するため、プレミアムたんばコインの発行事業の支援を行い、地域経済の活性化とキャッシュレス決済の推進を図る。	R5. 8	R6. 3	93,552,229	87,034,000	プレミアムたんばコインを発行することで、個人の地域内消費を喚起し、地域経済の活性化を図った。 (プレミアム率10%) ・プレミアムたんばコイン販売： R5. 7. 15～8. 31 最大33,000円分のプレミアムたんばコインを30,000円で販売 購入人数：5,755人 購入金額：252,523,700円 ・プレミアムたんばコイン販売（2次販売）：R5. 10. 8～R6. 1. 31 最大33,000円分のプレミアムたんばコインを30,000円で販売 購入人数：5,871人 購入金額：250,301,700円 ・ポイント還元 たんばコイン利用額の10%を還元 (市内対象店舗) ・ボーナスポイント 市内対象店舗で9月末・11月末までに20,000円分利用の場合1人につきボーナスポイント2,000円を付与	プレミアムたんばコインを発行することで、地域内の消費喚起及び地域経済の回復につなげた。

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 取組実績と評価

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費		取組内容・実績	評価(成果・課題)
						うち臨時交付金		
6	学校給食食材費の負担軽減	コロナ禍において原油価格・物価高騰による学校給食への影響が懸念される中、栄養バランスや量を保った学校給食を提供しつつ、保護者負担の増加を抑制するため、学校給食費の値上げを抑制する。	R5.7	R6.3	15,249,185	14,187,000	小・中学校の児童・生徒の給食について、給食食材費の増額分に臨時交付金を充当し、栄養バランスや量を保った学校給食を提供しつつ、給食費の値上げを抑制した。 ・対象期間 R5.4月～R6.3月	子育て世帯の負担増加の抑制に寄与した。
7	公共交通事業者への原油価格高騰対策補助金	コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受け、厳しい経営状況に直面している交通事業者(路線バス、タクシー)に対して、車両燃料費の一部を補助する。	R5.7	R6.3	1,866,000	1,736,000	市内を運行する交通事業者に対し、車両燃料費の一部を補助した。 ・対象期間 R5.1月～R5.6月 ・路線バス事業者 1社 ・タクシー事業者 10社 (福祉輸送限定事業者を含む)	原油価格・物価高騰の影響を受ける交通事業者の車両燃料費の負担軽減を図ることができた。
8	福祉事業所への原油価格高騰対策補助金	コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受け、厳しい経営状況に直面している介護・障害福祉サービス事業所等の運営を支援するため、光熱費及び車両燃料費の一部を補助する。	R5.7	R6.3	20,515,240	19,086,000	福祉事業所に対し、光熱費及び車両燃料費の一部を補助した。 ・対象期間 R5.1月～R5.6月 ・交付決定件数 163件	光熱費等の高騰分を価格転嫁できない福祉事業所の事業継続に寄与した。 〔補助金申請時アンケートより〕 ①負担軽減に役立った…95.7% ②申請手続は分かりやすかった…70.5% ③補助額は適当であった…62.0%
9	認定こども園等への原油価格高騰対策補助金	コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受け、厳しい経営状況に直面している認定こども園・小規模保育施設等を運営する事業所を支援するため、光熱費の一部を補助する。	R5.7	R6.3	2,920,000	553,000	認定こども園等を運営する事業所に対し、光熱費の一部を補助した。 ・対象期間 R5.1月～R5.6月 ・認定こども園等 17施設 2,920,000円	原油価格・物価高騰の影響を受ける認定こども園等を運営する事業所の安定した事業継続に寄与した。
10	農業生産資材高騰対策事業支援金	コロナ禍においてエネルギー価格の高騰等に伴う農業生産資材の価格高騰の影響を受け、農業経営に係る費用負担が増加している農業者の営農継続を支援するため、農業生産資材高騰対策事業支援金を交付する。	R5.7	R6.3	45,538,209	42,365,000	令和5年度農産物を作付けしている農業者に対し、作付け面積に応じて支援金を支給した(上限:20万円)。 ・支援単価 @2,000/10a ・支援金支給者 2,390人	農業生産費用が増加し、厳しい経営状況にある多くの農業者に対し、支援することで農業者の営農継続の下支えとなった。
11	飼料価格高騰対策事業支援金	コロナ禍においてエネルギー価格の高騰等に伴う畜産飼料の価格高騰の影響を受け、厳しい経営状況に直面している市内の畜産農家に対して、営農継続を支援するため、飼料価格高騰対策事業支援金を交付する。	R5.7	R6.3	25,799,000	24,001,000	令和5年2月1日時点で家畜飼養に係る衛生管理の状況等の報告を行っている市内の畜産農家に対し、畜種に応じて支援金を支給した(上限:100万円)。 ・支援単価 肥育牛 @7,000 円/頭 繁殖牛 @14,000 円/頭 乳用牛 @41,000 円/頭 養 鶏 @40 円/羽 養 豚 @900 円/頭 ・支援金支給者 68人	家畜生産費用が増加し、厳しい経営状況にある多くの畜産農家に対し、支援することで営農継続の下支えとなった。

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 取組実績と評価

(単位：円)

No	交付対象事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費		取組内容・実績	評価（成果・課題）
						うち臨時交付金		
12	中小企業者への原油価格高騰対策補助金	コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受け、厳しい経営状況に直面している事業者の事業継続を支援するため、燃料費等の一部を補助する。	R5. 7	R6. 3	56,185,000	52,786,000	一定の要件を満たす中小企業者に対し、光熱費の一部を補助した。 ・対象期間 R5. 1月～R5. 6月 ・交付決定件数 372件	原油価格・物価高騰の影響を受ける中小企業者の事業継続に寄与した。